

相手と意見が違つたら

素直で

いることが

思いがけず

いい結果になる。



禅語

無作妙用

(むさのみまじゆつ)

自分の気もちをストレートに言おう



禅の考えは、自然でいることをだいにしているよ。自然でいるといふのは、いろいろ考えすぎたり、欲しがつたりせず、素直な気もちで過ごすこと。「無作妙用」は、まさにそんな禅の教えを表現した言葉で、余計なことをしないで素直に行動しよう、と言っているんだ。

人と考えや望みが食い違つたとき、自分の意見を通すために、相手の意見の悪いところはばかり指摘したり、ほかの人にきみの考えが正しいと言ってもらつたりしてはいないかな？ そういふときは、「何とか自分の意見を通そう」とあれこれ作戦をねるのではなく、素直に「自分はこう思う、こうしたい」といふ思いを伝えてみよう。すると、相手は自分の考えのよさに気づいたり、お互いの希望がかなえられるような案を思いついたりして、思いがけずいい結果が生まれることもあるんだ。

「無作妙用」といふのは、素直な人が一番うまくいくといふ教えなんだね。